

令和元年度公開臨海実習

「海洋生物学特別講義」（1単位）

名古屋大学大学院理学研究科

実施要領

1. 期間 : 令和元年9月2日(月)～9月6日(金) 5日間
2. 場所 : 名古屋大学大学院理学研究科附属臨海実験所
〒517-0004 三重県鳥羽市菅島町429-63
TEL (0599) 34-2216
FAX (0599) 34-2456
3. スタッフ : (教授) 澤田 均、(講師) 荒木 聡彦、(特任助教) 磯和 幸延、
(副技師) 白江-倉林 麻貴
4. 対象者及び定員
理科系大学院の博士前期課程(修士課程)1年次生: 6名程度
(定員を超えたときは、大学間のバランスを考慮して抽選により選抜決定する。
博士後期課程の学生を含め博士前期課程(修士課程)2年次生以上の学生から
希望があった場合は、大学間のバランスを考慮して受講を認める場合がある。)
5. 特別講義・実習の概要
 - (1) 基礎分類学実習と講義
 - (2) ウニの受精発生観察と講義
 - (3) 分子系統学に関する実習と講義
 - (4) LC/MSを用いたプロテオーム解析に関する実習と講義
 - (5) ゲノム編集技術を利用した分子機能解析の講義
 - (6) ADAMファミリータンパク質の構造と機能に関する実習と講義
6. 日程表
 - 9月2日(月)
 - 11:45 鳥羽市中之郷棧橋に集合。実習船アスターで臨海実験所に向かう。
近鉄中之郷駅(鳥羽駅の次駅で、賢島よりの無人駅)の無人改札口
(ICカードリーダー有、料金チャージ不可)を出て右手に進み、最初の信号交差点にある食堂「ちどり屋」に向かって右手が中之郷コンクリート棧橋。鳥羽駅から海沿いの道路を約1キロ歩いて来るとも可能。
 - 13:00-13:30 自己紹介、利用上の注意説明
 - 13:40-17:00 磯採集、基礎分類学実習と講義
 - 18:00-19:00 夕食
 - 19:00-20:30 LC/MSを用いたプロテオーム解析に関する実習と講義1
 - 9月3日(火)
 - 07:30-08:30 朝食
 - 09:00-10:00 LC/MSを用いたプロテオーム解析に関する実習と講義2
 - 10:00-12:00 ウニの受精発生観察

12:00-13:00 昼食
13:00-14:30 ウニとホヤの受精機構に関する講義
14:30-16:00 ウニの発生観察
16:00-17:00 LC/MS を用いたプロテオーム解析に関する実習と講義 3
18:00-19:00 夕食

9月4日(水)

07:30-08:30 朝食
09:00-12:00 分子系統解析の実習と講義
12:00-13:00 昼食
13:00-15:00 TALENによるゲノム編集の講義
15:00-17:00 プランクトン採集と観察
18:00-19:00 夕食

9月5日(木)

07:30-08:30 朝食
09:00-12:00 ヘビ毒によるアポトーシス誘導機構に関する実習と講義 1
12:00-13:00 昼食
13:00-17:00 ヘビ毒によるアポトーシス誘導機構に関する実習と講義 2
18:00-19:00 夕食
19:00-21:00 交流会

9月6日(金)

07:30-08:30 朝食
09:00-11:00 LC/MSの結果説明
11:00-12:00 後片付け
12:00-13:00 昼食
13:00-14:30 総合討論
14:30 解散

7. 菅島での生活上の注意

菅島は離島であり、実験所周辺に人家・自販機・商店はない。従って、必要とするものは全て持参すること。

<持ち物> 筆記用具(レポート用紙を含む)、計算機、着替え、洗面用具、風呂用具(タオル、石鹸、シャンプー等)、寝具、スリッパ(自分専用のものを使いたい人のみ)、ノートパソコン(分子系統解析実習で使用)、健康保険証のコピー。

その他、必要に応じて、日焼け止め・船酔い止め・虫除けの薬、非常食、飲み物、カメラ、洗濯洗剤等

<注意> 駐車場は鳥羽市内に有料駐車場があるが、観光地のため割高であり、車で来ないことをお勧めする。なお、荷物を宅急便等で実験所宛に送られても、業者は配達をしないため、実験所としては対応できない。

8. 必要経費(自己負担分) :

- ① 鳥羽までの往復運賃(参考として以下に運賃(片道)を記載します。)
名古屋駅から鳥羽駅まで伊勢鉄道線経由のJR快速列車「快速みえ」を利用する場合は、2,450円。また、近鉄は近鉄名古屋駅から中之郷駅まで1,730円、特急列車を鳥羽まで利用する場合は、特急料金として1,320円が別途必要。
- ② 菅島における生活費
全日程の宿泊費・食費等 総計9,000円(交流会費を含む定額)
【無断で欠席したときには経費の一部(実害分)の負担を請求する】
- ③ 授業料の徴収について

国立大学法人の学生に関しては授業料不徴収（学習に直接関わる必要経費は当実験所で負担する）。公立・私立大学の学生の場合には、大学院特別聴講学生の授業料として14,800円が「②菅島における生活費」とは別に必要となる。

9. 申込締切日：令和元年6月10日（月）必着

10. 提出書類

- (1) 大学院特別聴講学生願書（別紙様式）
- (2) 健康診断書（様式任意）
- (3) 研究科長推薦書（様式任意）
- (4) 学生教育研究災害傷害保険加入証明書（様式任意）

【書類提出先】

〒464-8602 名古屋市千種区不老町 D3-6
名古屋大学理学部教務学生係

Note : 所属大学を通じて申込むこと。個人の申し込みは受け付けられない。
受け入れの有無は、6月下旬に所属大学あてに通知を行い、同時に本人宛に電子メールにて通知を行うので、願書にメールアドレスを記入すること。

照会先： ① 臨海実験所 TEL(0599)34-2216
② 名古屋大学理学部教務学生係 TEL (052)788-6252

(ホームページのURL <http://www.bio.nagoya-u.ac.jp/~SugashimaMBL/index.html>)

名古屋大学で取得した単位を認めるか否かは、各受講者所属大学院の専攻等の裁量になりますので必ず確認してください。なお、臨海実験所からのお知らせ（受講認定者通知、天候等による実習日程の変更等）はホームページとFacebookに掲載しますので、申込者はホームページを必要に応じてチェックしてください。